

## 韓国留学を終えて

名寄市立大学栄養学科 2年・橋内 彩香

私は、韓国語など韓国についての知識は少ない状態でしたが、海外へ行ってみたい気持ちがあり、違う文化の地域で育った人たちともっと交流してみたいと思っていたので、友人に誘われたことをきっかけにこの韓国留学への参加を決意しました。本当は8月7日～8月20日の2週間研修を受けられるはずでしたが、私は、8月11日に集中講義があったので途中参加となり、8泊9日の韓国留学となりました。午前中は韓国語についての授業を受け、昼食後80分間韓国の学生方と交流する時間がありました。その後は自由時間で、韓国の学生方に韓国の色々な場所に連れて行ってもらいました。また、東義大学が、韓国文化体験ツアーやサムルノリ体験、野球観戦を企画してくれました。

午前中の授業では、私は、ハングルの講義を受講していなかったことや、途中参加であったことから、授業に参加することが難しかったため、基本的なことから教えていただくことになりました。基礎知識もない私でしたが、先生方は日本語が話せるため非常に分かりやすく丁寧にハングル文字について教えてくれました。また、授業を受けるだけではなく、実際に韓国人と会話する機会を設けてくれたことが非常に良い経験になったと思います。授業で学んだことをすぐに実践することができ、その方たちと交友関係を築くことができたからです。そのため、自由時間も有意義に過ごすことができました。文化体験ツアーでは、日本とは異なった寺院や街並みを見て回ることができ、美しい景色や芸術を楽しむことができました。サムルノリ体験は、韓国の太鼓のような楽器を演奏するものだったのですが、これもとても楽しくて、日本でもできたら良いなと思いました。野球観戦では、観客全員参加の応援スタイルで、知っている選手が一人もいませんでしたが、楽しく韓国の学生方と観戦することができました。韓国で過ごした時間は素敵な思い出になり、良い経験となりました。

約1週間、上記のとおり素敵な時間を過ごせましたが、心残りなのは途中参加になってしまったことです。2週間で研修プログラムが組まれているのに、途中参加では学べることも減りますし、もう1週間あればもっと経験できることも増え、韓国語の理解も深まると思います。せっかくの機会ですので、こういったプログラムがあるときはそれを考慮して集中講義などの日程を決めていただけると、名寄大学生の活躍の幅も広がるのではないのでしょうか。同じ理由になりますが、研修の助成金も出していただけると嬉しいと思います。私にとってこの経験は、とても良いものとなったので、名寄大学生のみなさんにも経験してもらいたいと思いますし、それができる環境がより整うことを願っています。